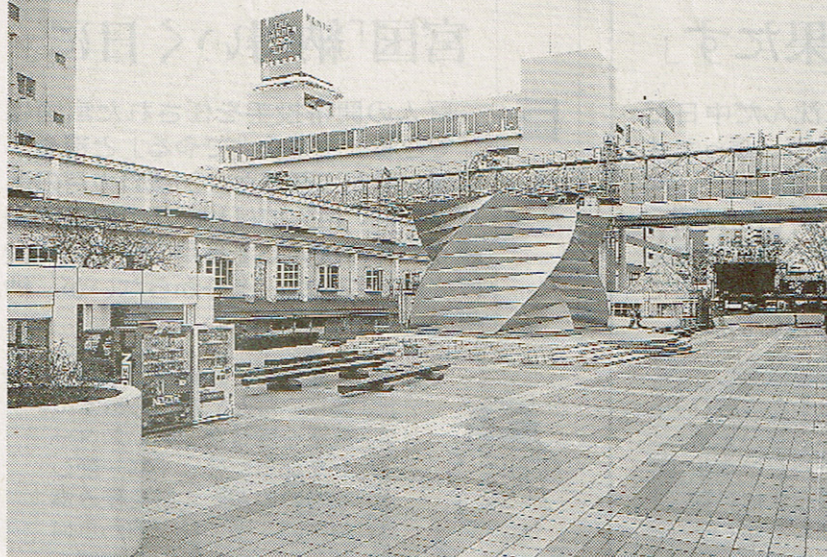


恋人の聖地♥アゴラ広場

アゴラ広場で愛の告白を——。JR秋田駅前のアゴラ広場が4月1日、「恋人の聖地サテライト」になる。観光地の広域連携を目指す静岡市のNPO法人「地域活性化支援センター」がプロポーズにふさわしいスポットとして選んだ。銘板が設けられ、県や広場を所有する秋田市などが7日に除幕式をする。

告白スポット認定 来月7日イベント



「恋人の聖地サテライト」に選ばれるJ
R秋田駅前の「アゴラ広場」＝秋田市

少子化対策と地域活性化をテーマに活動するセンターが全国で取り組んでいる「恋人の聖地プロジェクト」の一環。センターによると、2006年から選定を始め、聖地は4月1日で全国118カ所になる。県内では、秋田市の「土崎湊町恋のまち」と、横手市の「かまくらのまち横手」が11年に選ばれた。

センターは06年から、聖地と連携し、プロジェクトの啓発に役買ってもらうと、賛同する企業や団体が運営管理するスポットや施設なども「サテライト」として選んでいる。海外も含めて4月1日で32カ所になる。アゴラ広場は、昨年末に地元業者から申請があり、「県庁所在地で周囲に商業施設などもあり、にぎやかで若い人たちも集まる」などとして、県内で初めて選ばれた。

サテライトを運営する秋田ビューホテルや秋田市によると、約1850平方メートルの広場は、1984年に県

前再開発の核として誕生した。「アゴラ」はギリシャ語で「中心広場」「公共広場」の意味。イベントや市民の憩いの場などとして使われており、ホテルの担当

者は、サテライト選定を機に「一層のにぎわいを生み出したい」と話す。今夏には婚活ビアパーティーの開催も検討しているという。広場では4月7日午後、

県出身の歌手、高田由香さんのミニコンサートや模擬結婚式、アツアツの洋風カレークリーム鍋（300食）を振る舞うなどの催しも行われる。問い合わせは秋田ビューホテル（018・8332・1111）へ。